

はばたき

男女がともに歩む情報紙
第56号 平成31年3月発行
発行・海老名市市民相談課人権男女共同参画係

女性が輝く職場へインタビュー！



海老名市イメージキャラクター
えびなちゃん

イオンリテール株式会社 イオン海老名店

男女共同参画推進員（市民公募委員）は、毎年、男女が共に働きやすい職場作りに取り組み市内事業所を訪問しています。今回は海老名市中央にある「イオンリテール株式会社 イオン海老名店」の優れた取組みについて、推進員がインタビューしました。



イオン海老名店は、昭和54年（1979年11月）から海老名市で営業している大型店舗です。現在の従業員は男女あわせ500名近く、そのうち約8割が女性で、正社員は半数が女性（その他、テナントの従業員は約500名強）。女性がいなくては成り立たないお店です。

■ 男女が共に働きやすくするための制度や研修等を教えてください。

出産・育児・介護休業は、正社員・パート・アルバイト等、分け隔てなく全員が取得できます。また、従業員の理解を深めるためにはまず管理職の意識を変える必要があるため、イクボス（部下の育児に理解のあるリーダー）を目指す研修を毎年行っています。

■ 現場の意見を取り入れる仕組みがあれば教えてください。

毎月、各職場の代表者が集まり安全衛生委員会を開催し、作業環境について意見を出しあって業務にも役立てています。また、社の方針としてエリアの幹部会には必ず女性店長が出席します。

■ LGBT等、性的マイノリティの方のための取組みはありますか？

男女共同参画やLGBTを含めた人権・差別についてはグループ全体としてダイバーシティ推進宣言を行っています。また、毎年、ダイバーシティ教育用DVDを全従業員が視聴する等、研修を行っています。



▲イオングループの
ダイバーシティマーク

■ 貴店の優れている点とこれからの課題は何だと思いますか？

男女共同参画を含めたダイバーシティに関する方針や制度が優れていると思います。一方で、店舗経営については機械化にも限界があり、人材を適切に配置する事は継続的な課題です。労働



時間の適正な管理と人材不足の解消は将来に渡り職場環境改善の鍵となると考えます。

■ 転勤に関する制度は？

海外を含めた全域転勤、各地方に限ったエリア転勤、1店舗のみの勤務等、希望により勤務地を選択できます。また、夫婦向けにペア制度があり、通勤可能圏内の2箇所の店舗に夫婦が勤務できるよう取りはかっています。

■ その他、地域のために行っている事業はありますか？

当店2階に学童保育が入居していますが、需要が増えたため3階に一部屋増設することを予定しています。また、近くにスーパーがない高齢者の買い物支援のため、海老名市社会福祉協議会と連携し、2017年8月よりさつき町の高齢者向けサロンにて週5日の「イオン海老名店出張所」をオープンしました。これからも海老名市の皆様に恩返しし、男女共同参画を含むダイバーシティ啓発の取組みを進めたいと思います。

▼井上課長と尾崎店長



■ とても興味深いお話でした。本日はお忙しいところ、ありがとうございました！

推進員の声



社会や生活者のニーズを敏感にキャッチし、柔軟に対応しようとする姿勢を感じました。女性の管理職を増やすためには、社会を変えていく必要がありますが、イオン海老名店が力強い牽引役になってくださることを期待します。

女性の視点から見る被災地の現実

防災講演会で寸劇「女性と防災」上演

1月19日に開催された海老名市防災講演会「被災地の現実を寸劇の形で知ろう!!～女性の視点で～」にて、NPO法人かながわ女性会議の理事長であり、海老名市男女共同参画協議会の会長をつとめている吉田洋子（よしだようこ）さんが、多様なニーズに配慮した避難所運営を行うため、女性から見た避難所生活や防災対策の課題についてお話ししました。



▲講師の吉田洋子さん



▲寸劇を朗読する男女共同参画推進員

吉田さんは「女性も男性も色々な人が住んでいるのが『まち』です。

多様な人が日常から知り合い、非常時も助け合うことができるまちにしたいですね」と語りました。

また、講演会の中で、男女共同参画推進員が防災寸劇「女性と防災」を朗読しました。この寸劇は、同NPO法人が災害時の避難所運営の課題をまとめ、吉田さんが原案を書いたもので、①避難所で洗った下着の干し場をどうするか②夜に子どもが泣く事に気を



遣う母親③プライバシーに関する問題などの場面で構成されています。

この日は女性の推進員が男性の役を、男性の推進員が女性の役を演じました。会場では時に笑いが起き、参加者は楽しみながら学んでいました。

責任者は男性で女性は指示に従うというのが、長い間のやり方でしたが、それでは女性を含めた全体の意見が活かされません。災害時は日常の延長線上だからこそ、男女が対等な社会を作っていく事を日頃から心がけることが大切ですね。

推進員の声



女性の活躍推進事業所を表彰

うち なかま
当社には、共に働く女性がいます。

市は、毎年、女性の能力を活用し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる市内事業所を募集・表彰しています。今年は2つの事業所を、男女共同参画協議会委員が視察・選考し、2月2日に表彰式を執り行いました。



株式会社ハーモニー

(上郷1丁目18-18)

お客様に優しいサービスを追求する美容室です。

- 育児中でも働きやすいよう、美容業界では異例の午後4時閉店の時短営業、毎週日曜日を定休日とし、「働き方改革」を実践している。
- 保育士によるお子様の託児サービス等、女性従業員の発案を積極的に取り入れている。
- 女性従業員全員に育児経験があるため、お互いをフォローしながら働いている。

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 海老名工場

(上河内33)

清涼飲料水の製造・販売をしています。

- 妊娠・出産・育児・介護に対する柔軟な休暇取得や、復職後の時短勤務が可能であり、職場復帰を制度面から支援している。
- 女性従業員が中心となりダイバーシティ推進チームを発足し、働きやすい職場環境の整備を行っている。
- ダイバーシティ推進チームと工場長が定期的なミーティングを行い、現場スタッフの意見をマネジメント層へ素早く取り入れる体制が整えられている。



佐久間レイさん講演「生きることは感動すること」

男女共同参画講演会にて お話と歌と朗読劇で心のストレッチ♪

2月2日の男女共同参画講演会にて、「アンパンマン」のバタ子や「NHK きょうの料理ビギナーズ」の高木ハツ江役など、メディアで幅広く活躍している声優の佐久間レイ（さくまれい）さんが「生きることは感動すること」というテーマで講演しました。

佐久間さんは「アンパンマンマーチ」をバラード風にアレンジした歌や、シングルマザーの母子を主人公にした心温まる朗読劇を交えながら、「性別にとらわれず、柔らかく温かく生きて一人ひとりの個性を受け入れる。折れそうな心で我慢するよりも、ストレッチをするような柔軟な感受性であれば、落ち込んだ時にも立ち直りやすいでしょう」と語りました。



▲佐久間レイさんとえび〜にゃ

推進員の声



アンパンマンマーチの歌声に、涙が流れたことに自分でも驚きました。それまでのお話で心のストレッチができていたから、いつになく素直に感動したのでしょうか。「心を柔らかく生きて、それを周囲に広げていこう」というメッセージをいただきました。

知っていますか？ 男女共同参画用語

「ダイバーシティ」



意味は「多様性」。性別や人種の違いにとらわれず、多様な人材を積極的に活用しようとする考え方のことです。多様な個性が力を発揮し、共存できる社会のことを「ダイバーシティ社会」といいます。

相談係より

市では、「女性相談員による女性のための相談」を実施しています。夫やパートナー男性からの暴力・女性の悩みについて一緒に考えます。

女性相談ダイヤル ☎046-231-2224 月～金（祝日除く）8：30～16：30



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

※その他に 海老名女性支援電話「そよ風」

（非営利のボランティア組織）による相談もあります。

☎046-235-7353 火：10:00～15:00/金：13:00～16:00（無料）



発行 海老名市 市民相談課 人権男女共同参画係
電話 046-235-4568（直通）



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

*はばたきは、市HP (<http://www.city.ebina.kanagawa.jp>) でも閲覧できます。